2021 年度
修士課程・博士後期課程

入試案内書

2020 年 5 月 15 日改訂版

※新型コロナウィルス感染症の流行に伴い，本年度の入試を募集要項および入試案内書通りに実施することが難しく，変更せざるを得ない事態も予想されます．受験生の皆様には，研究科 HP および専攻 HP にて随時情報を発信しておりますので，必ずご確認くださいますようお願いいたします．

東京大学 大学院新領域創成科学研究科

先端エネルギー工学専攻

Department of Advanced Energy

核融合研究教育プログラム
Nuclear Fusion Research Education Program

新しい領域の科学技術を創造する意欲を持った
皆さんの挑戦に期待しています

入試日程

修士課程
2020 年 8 月 18 日(火)，8 月 19 日(水)，8 月 25 日(火)
博士課程（社会人等特別選抜を含む）
2020 年 8 月 18 日(火)，8 月 19 日(水)，8 月 20 日(木)

入試説明会

2020 年 5 月 22 日（金）17 時 00 分～
2020 年 5 月 23 日（土）13 時 00 分～
※ともにオンラインで開催されます．事前参加登録制となりますので，参加希望の方はここのリンクからお申し込み下さい

問合せ先

〒277-8561 千葉県柏市柏の葉 5-1-5 基盤棟 1 階
東京大学大学院新領域創成科学研究科 教務チーム
電話 04-7136-4092
または
先端エネルギー工学専攻入試委員
電話 04-7136-4030
E-mail：ae-nyushi@apsl.k.u-tokyo.ac.jp

専攻ホームページ

http://www.ae.k.u-tokyo.ac.jp/

目次

先端エネルギー工学専攻 2

［１］先端エネルギー工学専攻の概要 2

［２］研究室紹介 2

［３］修士課程入学試験 9

［４］博士後期課程(一般入試・外国人等特別選考)入学試験 10

［５］博士後期課程(社会人等特別選抜)入学試験 11

［６］入学試験受験者心得 12

核融合研究教育プログラム案内書 13

志望調査票 14

修士課程　　志望調査票（提出不要） 15

博士後期課程　志望調査票（提出不要） 17

博士社会人特別選抜　志望調査票（提出不要） 19

先端エネルギー工学専攻

［１］先端エネルギー工学専攻の概要

エネルギーとは，物体が仕事をする能力を表すことばです． あらゆるシステムが機能するため，また生命体が生存するためには，エネルギーを生産あるいは摂取し，変換，貯蔵，輸送し，活用する機構が必要です．

先端エネルギー工学専攻では，「エネルギー」をキーワードとして，先端物理，材料，機器，制御，システム，環境の諸問題を総合的にとらえた教育・研究を行います． 中心となる主題は，超高温状態（プラズマ）や高エントロピー状態など，物質の極限状態におけるエネルギーの発生，利用と制御，極限構造材料設計，また電気エネルギー，電磁エネルギー，電磁波エネルギー，光エネルギーといった様々な形態をとるエネルギーの効率的な利用，貯蔵，環境適合性，さらに新たなエネルギー源と高度なエネルギー利用の可能性がもたらす未来社会の設計です．

今日の科学技術に対して社会から強く求められている課題の一つは，人類が生存し高度な文明社会を築いてゆくために必須の「エネルギー」を，科学の視点から総合的に捉え，いろいろな分野で分散的に研究・開発されてきた技術を融合させ，社会と調和した発展を図ることです．

本専攻は，エネルギー変換システム講座，システム電磁エネルギー講座，プラズマ理工学講座，核融合エネルギー工学講座，融合デザイン学講座（基盤科学領域創成研究教育プログラム），宇宙エネルギーシステム講座（連携講座），先端電気エネルギーシステム講座（連携講座），深宇宙探査講座第二（連携講座），核融合エネルギー科学講座第一（連携講座），先進ヒューマンモビリティ安全設計学（寄附講座）からなる 学融合的な教育研究体制をとり，未来のエネルギー計画について具体的な可能性をイメージした先端的・独創的な研究・技術開発を行うことができる人材養成を目指しています．

［２］研究室紹介

基幹講座

電気制御システム工学
電気自動車，メカトロニクス，福祉制御

“モータ／キャパシタ／ワイヤレスによって未来のクルマ社会を描いています！

教授 堀 洋一
HORI, Yoichi
Email hori@k.u-tokyo.ac.jp
Tel. 04-7136-3846
Web http://www.hori.k.u-tokyo.ac.jp/staff/hori/index-j.html

プラズマ物理学・非線形科学

“宇宙プラズマの渦構造をヒントに，先進核融合の可能性を追求しています

教授 吉田 善章
YOSHIDA, Zensho
Email yoshida@k.u-tokyo.ac.jp
Tel. 04-7136-3991
Web http://www.ppl.k.u-tokyo.ac.jp/

核融合学

“1 億度の超高温プラズマで巡る因果を科学と技術でとりなしたい！

教授 山田 弘司
YAMADA, Hiroshi
Email yamada.hiroshi@k.u-tokyo.ac.jp
Tel. 04-7136-4342
Web https://www.k.u-tokyo.ac.jp/pros/person/hiroshi_yamada/hiroshi_yamada.htm

基幹講座（つづき）

プラズマ・核融合工学

“合体型？低コストでコンパクトな人工太陽を国際 COE と共に創造しています

教授　小野　靖
ONO, Yasushi

Email　ono@k.u-tokyo.ac.jp
Tel.　03-5841-6686
Web　http://tanuki.t.u-tokyo.ac.jp/

超電導工学
電気エネルギー機器工学

“超電導応用を始め，電磁現象に基づく高性能機器の研究を進めています

教授　大崎　博之
OHSAKI, Hiroyuki

Email　ohsaki@k.u-tokyo.ac.jp
Tel.　04-7136-5527
Web　http://www.ohsaki.k.u-tokyo.ac.jp/

高エンタルピー流体力学
大気圏突入，極超音速流，柔軟構造飛行体，深宇宙探査学

“流体（速度問わず）、宇宙探査、ものの形に興味のある方、研究しましょう

教授　鈴木　宏二郎
SUZUKI, Kojiro

Email　kjsuzuki@k.u-tokyo.ac.jp
Tel.　04-7136-3851
Web　http://daedalus.k.u-tokyo.ac.jp/

固体材料破壊動力学
衝撃工学

“モノを安全に壊すための研究を行っています

教授　上西　幸司
UENISHI, Koji

Email　uenishi@k.u-tokyo.ac.jp
Tel.　04-7136-3824
Web　http://www.dyn.t.u-tokyo.ac.jp/

プラズマ応用工学

“エネルギー、環境、バイオ医療など様々に応用されるプラズマの研究をしています

教授　小野　亮
ONO, Ryo

Email　ryo-ono@k.u-tokyo.ac.jp
Tel.　03-5841-6663
Web　http://streamer.t.u-tokyo.ac.jp/

プラズマ・核融合理工学

“プラズマのもつ多様な可能性を知り、核融合発電に活かす方策を探求しましょう

准教授　井　通暁
INOMOTO, Michiaki

Email　inomoto@k.u-tokyo.ac.jp
Tel.　04-7136-4035
Web　http://www.ts.k.u-tokyo.ac.jp/inomoto/

基幹講座（つづき）

パワーエレクトロニクス
分散型電源，スマートグリッド

“電力を中心とした未来のエネルギー供給システムの構築を目指し一緒に研究しませんか

准教授 馬場 旬平
BABA, Jumpei

Email j-baba@k.u-tokyo.ac.jp
Tel. 03-5841-6563
Web http://www.asc.t.u-tokyo.ac.jp/index-j.html

熱流体・エネルギーシステム工学

“熱機関の燃費改善と騒音低減を目指して，様々なアイデアとアプローチで取り組んでいます

准教授 岡本 光司
OKAMOTO, Koji

Email k-okamoto@k.u-tokyo.ac.jp
Tel. 04-7136-3823
Web http://www.thermo.t.u-tokyo.ac.jp/index.html

制御工学，ナノスケールサーボ，電気自動車制御

“制御工学をいかした近未来 EV など世界を変える研究に取り組もう！

准教授 藤本 博志
FUJIMOTO, Hiroshi

Email fujimoto@k.u-tokyo.ac.jp
Tel. 04-7136-4131
Web http://hflab.k.u-tokyo.ac.jp/

宇宙推進工学
電気推進，小型推進，小型衛星

“新しい宇宙推進機によって宇宙の利用そして探査を変えていきましょう！

准教授 小泉 宏之
KOIZUMI, Hiroyuki

Email koizumi@al.t.u-tokyo.ac.jp
Tel. 03-5841-1838
Web http://www.al.t.u-tokyo.ac.jp/koizumi/html/htdocs/

プラズマ理工学

“ダイポール磁場による先進核融合や反物質トラップの実現を目指しています

准教授 齋藤 晴彦
SAITOH, Haruhiko

Email saito@ppl.k.u-tokyo.ac.jp
Tel. 04-7136-3991
Web http://www.ppl.k.u-tokyo.ac.jp/

宇宙エネルギーシステム講座（連携講座）/ 国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構

月惑星着陸システム，大気突入システム，惑星保護，極超音速気体力学

“基礎研究からミッションの機器の開発まで幅広い研究を行っています

教授 **藤田 和央**
FUJITA, Kazuhisa

Email fujita.kazuhisa@jaxa.jp
Tel. 050-3362-4378
Web http://www.kenkai.jaxa.jp/research/exploration/exploration.html

空力力学，航空機設計

“空力技術による次世代航空機の高性能化を目指しています．

教授 **郭 東潤**
KWAK, Dongyoun

Email kwak.dongyoun@jaxa.jp
Tel. 050-3362-2796
Web http://www.aero.jaxa.jp

複合材構造、構造最適設計

“極限まで軽量化した未来の航空宇宙輸送システムの実現を目指しています！

准教授 **青木 雄一郎**
AOKI, Yuichiro

Email aoki.yuichiro@jaxa.jp
Tel. 050-3362-4891
Web http://www.aero.jaxa.jp/

先端電気エネルギーシステム講座（連携講座） / 一般財団法人 電力中央研究所

電気エネルギー応用工学

“今、エネルギーが鍵であり、面白いと思います

教授 **根本 孝七**
NEMOTO, Koshichi

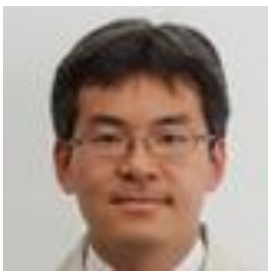
Email nemoto@criepi.denken.or.jp
Tel. 046-856-2121
Web http://criepi.denken.or.jp/jp/electric/index.html

超電導材料工学

“この専攻は様々なアプローチでエネルギーについて研究します

教授 **一瀬 中**
ICHINOSE, Ataru

Email ai@criepi.denken.or.jp
Tel. 046-856-2121
Web http://criepi.denken.or.jp/jp/electric/index.html



電力系統工学

“変化の時代の今，一緒に次の電気エネルギーシステムの姿を考えましょう！

准教授 **永田 真幸**
NAGATA, Masaki

Email mnagata@criepi.denken.or.jp
Tel. 03-3480-2111
Web http://criepi.denken.or.jp/jp/system/

深宇宙探査学講座第二（連携講座）/ 国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所

宇宙システム学
ミッション・軌道計画、システム設計

“深宇宙探査の最前線、宇宙科学研究所で新しいミッションを創出しましょう！

教授　川勝 康弘
KAWAKATSU, Yasuhiro
Email　Kawakatsu.Yasuhiro@jaxa.jp
Tel.　050-3362-7836
Web　http://kawakatsu.isas.jaxa.jp/

宇宙機制御工学

“人工衛星・探査機を意のままに操る-宇宙と力学への挑戦です

教授　坂井 真一郎
SAKAI, Shinichiro
Email　sakai@isas.jaxa.jp
Tel.　050-3362-5919
Web　http://www.isas.jaxa.jp/home/sakai/index.html

核融合エネルギー科学講座第一(連携講座) / 大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 核融合科学研究所

超伝導工学、低温工学

“核融合炉の実現に不可欠な超伝導システムの研究を行っています

教授　三戸 利行
MITO, Toshiyuki
Email　mito@nifs.ac.jp
Tel.　0572-58-2120
Web　http://www.nifs.ac.jp/index.html

プラズマ物理学・計算機シミュレーション

“プラズマの様々な物理過程をスパコンを用いた計算機シミュレーションで研究します

准教授　宇佐見 俊介
USAMI, Shunsuke
Email　usami.shunsuke@nifs.ac.jp
Tel.　0572-58-2356
Web　http://fps.nifs.ac.jp/index.html

プラズマ科学・先進核融合工学

“プラズマ・核融合をキーワードとして様々な経験を通して研究の最先端分野を切り開き、将来社会の一員として重責を果たす立場で活躍してほしいと考えています

准教授　西浦 正樹
NISHIURA, Masaki
Email　nishiura@nifs.ac.jp
Tel.　04-7136-3991
Web　http://www.ppl.k.u-tokyo.ac.jp/

先進ヒューマンモビリティ安全設計学（寄付講座）

交通システム工学，安全性・信頼性工学，認証工学，リスク管理

“自動運転を含む先進交通システムの評価法の研究は、少子高齢化の日本を救うキーワードです

特任教授 **水間 毅**

MIZUMA, Takeshi

Email mizuma@edu.k.u-tokyo.ac.jp
Tel. 04-7136-5554
Web http://www.l-transport.k.u-tokyo.ac.jp/mizlab/

【核融合研究教育プログラム】

先端エネルギー工学専攻に所属する研究室のうち，吉田善章，小野靖，根本孝七，山田弘司，三戸利行，小野亮，井通暁，齋藤晴彦，宇佐見俊介，西浦正樹の各研究室は，本研究科が実施する核融合研究教育プログラム（以降，核融合プロ）にも所属している．核融合プロを希望する受験生は，指導を希望する教員が所属する専攻に出願し，同専攻の入学試験を受験すること．例えば，当専攻（先端エネルギー工学）に所属する教員の指導を希望し，核融合プロを希望する場合は，先端エネルギー工学専攻の入学試験を受験する．合否判定は，先端エネルギー工学専攻の受験者全体の中で（核融合プロ以外の受験者を含む），成績順位に基づき行われる．入学後は，先端エネルギー工学専攻に所属し，核融合プロのカリキュラムを履修することで核融合研究に必要な科目を重点的に履修できる．なお，出願時に核融合プロを希望しなかった場合は，合格後，核融合プロを希望しても原則的に受け入れないので注意すること．

詳細については，本案内書 13 頁の核融合研究教育プログラム案内書の記載およびホームページ http://www.k.u-tokyo.ac.jp/fusion-pro/を参照のこと．

［3］修士課程入学試験

・入試日程 A

1．基礎学力試験

(1) 英語

TOEFL（iBT Special Home Edition を含む）あるいは TOEIC のスコアシートを提出する．スコアシートは，出願時に願書とともに提出するか，2020 年 8 月 18 日(火)の第 1 次口述試験の前日までに新領域創成科学研究科教務チームに提出とする．

また，やむを得ない理由により TOEFL iBT（SHE）等の受験が困難な場合は，スコアが未提出であっても受験資格を失うわけではない．未提出の場合はその理由に関する問い合わせ，または口述試験にて英語能力の評価をすることがある．ただし，アカデミックな英語スキルの正確な評価のために，スコアの提出を強く推奨する．

(2) 学部成績

選考にあたり学部の成績を参考にするため，小論文の提出と同時に，学部成績に対して本専攻の定める方法で計算した GPA を提出すること．GPA の提出がなければ不合格とする．計算方法の詳細は，受験票とともに送付する．

(3) 専門科目（小論文）

専門科目の課題と解答用紙は各受験者へ受験票とともに送付するので，与えられた課題に関する小論文を解答用紙に書いて，指定された方法（受験票とともに送付）で 8 月 5 日(水)までに送付すること．小論文の提出がなければ不合格とする．第 2 次試験初日に解答原本あるいはコピーを用意すること．なお，7 月 21 日(火)までに課題および解答用紙が届かない場合は，新領域創成科学研究科教務チームまで照会すること．

2．口述試験

(1) 第 1 次口述試験　専門科目の小論文内容，専門知識，および基礎学力等に関する試問を行う．オンラインで実施する．

(2) 第 2 次口述試験　大学院学生としての意欲・適性を問う．オンラインで実施する．

3．試験日程

(1) 第 1 次試験：提出された小論文と成績を元に採点を行う．

(2) 第 2 次試験

試験科目	試験日時	試験場所	準備用具	備　考
第 1 次口述試験	8 月 18 日(火) 9:00～18:00	オンラインにて実施する	受験票 A4 紙数枚 筆記用具	オンライン受験のためのカメラ付 PC およびネットワークを用意すること．試験時間は出願者数により変更の可能性あり
	8 月 19 日(水) 9:00～18:00	オンラインにて実施する		

※　8 月 18 日(火)の口述試験終了後，志望研究室・入学時期の変更に関するアンケート調査を行う．

※　出願者数がある倍率を超えた場合，第 2 次試験は第 1 次試験合格者のみに対して行う．

(3) 第 3 次試験

試験科目	試験日時	試験場所	準備用具	備　考
第 2 次口述試験	8 月 25 日(火) 11:00～13:00	オンラインにて実施する	受験票	同上

※　第 3 次試験は，第 2 次試験合格者のみに対して行う．

4．第 1 次試験および第 2 次試験合格者の発表

第 1 次試験の合格者は，8 月 14 日(金) 12:00，ウェブ上で公開する（URL 等は受験票等と共に送付する）．

第 2 次試験の合格者は，8 月 21 日(金) 17:00，ウェブ上で公開する（URL 等は第 2 次試験時に指示する）．

5．外国人等特別選考

外国人等特別選考を希望するものは「志望調査票」に記入のこと．

6．9 月入学

既卒者および 2020 年 9 月 23 日までに卒業見込みの者は，2020 年 9 月入学を希望することができる．ただし，2020 年 9 月 24 日から 30 日までに卒業見込みの者は，事前に本研究科教務チームまで問い合わせること．希望する者は「入学願書」に記入すること．試験終了後のアンケート調査以降は変更出来ない．なお，9 月入学の場合の入学手続等については，募集要項を参照すること．

7．入学時期における注意事項

9 月入学で合格した者が 9 月までに大学を卒業できなかった場合，9 月に入学できない．翌 3 月までに卒業した場合でも 4 月入学とはならない．4 月入学で合格した者が 9 月までに大学を卒業した場合でも，9 月には入学できない．

8．入試検定料：10,000 円

・入試日程 B：入試日程 B での募集は行わない．

・出願の際の注意

(1) 募集要項に記載されている全ての書類を提出すること（ただし志望調査票は不要）．外国人出願者は，卒業見込証明書も併せて提出すること．志望調査票は本入試案内書に綴じ込まれている「修士」用を使用すること．

(2) 中国の大学を卒業した場合は，上記以外に「教育部学位与研究生教育発展中心（CDGDC）」が発行する「学位証明認定書」（原本）も併せて提出すること．

(3) 修士課程において行いたい研究内容については，予め指導を希望する教員に問い合せることが可能である．

(4) 志望調査票サンプルとともに提出書類チェックシートがあるので，必要提出書類がそろっているかを確認すること．

［4］博士後期課程(一般入試・外国人等特別選考)入学試験

・入試日程 A

1．選抜方法

試験は，第 1 次試験（基礎学力評価，口述試験），および第 2 次試験（修士の学位論文又はこれに代わるものについての試験）により行う．

2．基礎学力試験（本学修士課程を修了した者，および 2021 年 3 月までに修了見込みの者は免除）

(1) 英語

TOEFL（iBT Special Home Edition を含む）あるいは TOEIC のスコアシートを提出する．スコアシートは，出願時に願書とともに提出するか，2020 年 8 月 18 日(火)の口述試験の前日までに新領域創成科学研究科教務チームに提出とする．

また，やむを得ない理由により TOEFL iBT（SHE）等の受験が困難な場合は，スコアが未提出であっても受験資格を失うわけではない．未提出の場合はその理由に関する問い合わせ，または口述試験にて英語能力の評価をすることがある．ただし，アカデミックな英語スキルの正確な評価のために，スコアの提出を強く推奨する．

(2)学部および大学院成績

選考にあたり学部および大学院の成績を参考するため，成績に対して本専攻の定める方法で計算した GPA を，指定された方法（受験票とともに送付）で 8 月 5 日(水)までに送付すること．GPA の提出がなければ不合格とする．GPA 計算方法の詳細は，受験票とともに送付する．

3．口述試験

下記の内容で，大学院博士後期課程学生としての素養や意欲を問う試験を行う．オンラインで実施する．

(1) 基礎学力に関する試験（最大 30 分程度）．本学修士課程を修了した者および 2021 年 3 月までに修了見込みの者は免除とする．

(2) 修士課程における研究の発表（20 分）と質疑（20 分程度）．

自身の PC において発表ができる環境と，発表資料の PDF を用意（配布できる状態に）しておくこと．

9 月入学（6．9 月入学を参照のこと）希望者は，上記に加え修士論文又はそれに代わるものの PDF を用意すること．また，研究計画書（出願の際の注意を参照のこと）を発表に含むこと．

4．試験日程

(1) 第 1 次試験

試験科目	試験日時	試験場所	準備用具	備　考
口述試験	8 月 18 日(火) 9:00～18:00 8 月 19 日(水) 14:00～18:00 8 月 20 日(木) 9:00～12:00	オンラインにて実施する	受験票 A4 紙数枚 筆記用具	オンライン受験のためのカメラ付 PC およびネットワークを用意すること．試験時間は出願者数により変更の可能性あり

(2) 第 2 次試験

2021 年 4 月入学希望者に対する修士の学位論文又はこれに代わるものについての試験は 2021 年 2 月中旬に行う．第 2 次試験の詳細については，第 1 次試験合格者のみに別途通知する．9 月入学希望者については，第 1 次試験の口述試験が第 2 次試験を兼ねる．

5．外国人等特別選考

外国人等特別選考を希望する者は「志望調査票」に記入すること．

6．9 月入学

入試日程 A で出願した場合，修士課程修了者および 2020 年 9 月 23 日までに修了見込みの者は，2020 年 9 月入学を希望することができる．ただし，2020 年 9 月 24 日から 30 日までに修了予定見込みの者は，事前に本研究科教務チームまで問い合わせること．希望する者は「入学願書」に記入すること．出願後，希望を変更する場合は，口述試験時までに文書で申し出るとともに，口述試験時に口頭で申告すること．それ以降は変更できない．なお，9 月入学の場合の入学手続等については募集要項を参照すること．

7．入学時期における注意事項

9 月入学で合格した者が 9 月までに大学院を修了できなかった場合，9 月に入学できない．翌 3 月までに修了した場合でも 4 月入学とはならない．4 月入学で合格した者が 9 月までに大学院を修了した場合でも 9 月には入学できない．

8．入試検定料：10,000 円

・入試日程 B：入試日程 B での募集は行わない．

・出願の際の注意

(1) 募集要項に記載されている全ての書類，および研究計画書を提出すること（ただし志望調査票は不要）．外国人出願者は，大学の卒業証明書，大学院の修了見込証明書も併せて提出すること．志望調査票は本入試案内書に綴じ込まれている「博士」用を使用すること．

(2) 中国の大学を卒業した場合は，上記以外に「教育部学位与研究生教育発展中心（CDGDC)」が発行する「学位証明認定書」(原本）も併せて提出すること．

(3) 「研究計画書」では，博士後期課程における研究計画を「どのような研究方法で，何をどこまで明らかにしようとするのか」について，A4 用紙を用い 2,000 字程度で書くこと．特に書式は定めないが，氏名を明記の上，以下の項目に分け具体的に記すこと．それぞれ，500 字，1,000 字，500 字程度（英語の場合，A4 用紙で，それぞれ半ページ，1 ページ，半ページ程度）が目安である．

- 研究目的（研究の背景および国内外の研究状況等を含む）
- 研究内容（年次計画を含む）
- 研究の特色・独創的な点

(4) 博士後期課程において行いたい研究内容については，出願前に指導を希望する教員と相談すること．ただし，事前相談ができなかった場合でも出願を妨げるものではない．

(5) 志望調査票サンプルとともに提出書類チェックシートがあるので，必要提出書類がそろっているかを確認すること．

［５］博士後期課程(社会人等特別選抜)入学試験

１．出願資格
博士後期課程学生募集要項　２．出願資格　(2)社会人等特別選抜の条件を満たし，かつ，エネルギー工学に関連する研究開発に従事してきた者.

２．選抜方法
口述試験，研究業績の報告書又はこれに代わるものについての試験，出身学校の学業成績，TOEFL/TOEIC スコアなどにより評価を行う.

３．TOEFL/TOEIC 試験（本学修士課程を修了した者は免除）
TOEFL（iBT Special Home Edition を含む）あるいは TOEIC のスコアシートを提出する．スコアシートは，出願時に願書とともに提出するか，2020 年 8 月 18 日(火)の口述試験の前日までに新領域創成科学研究科教務チームに提出とする.

また，やむを得ない理由により TOEFL iBT（SHE）等の受験が困難な場合は，スコアが未提出であっても受験資格を失うわけではなく，未提出の場合はその理由に関する問い合わせ，または口述試験にて英語能力の評価をすることがある．ただし，アカデミックな英語スキルの正確な評価のために，スコアの提出を強く推奨する.

４．口述試験
下記の内容で，大学院博士後期課程学生としての素養や意欲を問う口頭試問を行う.
(1) 修士課程における研究又はそれに代わるものについての発表（20 分）と質疑（40 分程度）.
自身の PC において発表ができる環境と，発表資料の PDF を用意（配布できる状態に）しておくこと.
(2) 研究計画書（出願の際の注意参照のこと）に関する口頭試問
(3) その他，基礎学力，専門知識等に関する口頭試問

５．試験日程

試験科目		試験日時	試験場所	準備用具	備　考
口述試験	口述試験	8 月 19 日(水) 14:00～18:00 8 月 20 日(木) 9:00～12:00	オンラインにて実施する	受験票 A4 紙数枚 筆記用具	オンライン受験のためのカメラ付 PC およびネットワークを用意すること．試験時間は出願者数により変更の可能性あり

６．９月入学
2020 年 9 月入学を希望する者は「入学願書」に記入すること．出願後，希望を変更する場合は，口述試験時までに文書で申し出るとともに，口述試験時に口頭で申告すること．それ以降は変更できない．なお，9 月入学の場合の入学手続等については募集要項を参照すること.

８．入試検定料：10,000 円

・入試日程 B について
入試日程 B での募集は行わない.

・出願の際の注意
(1) 募集要項に記載されている全ての書類，大学の卒業証明書，修士論文(又はこれに代わるもの) 2 部，同要旨 2 部，および研究計画書を提出すること(ただし志望調査票は不要). 志望調査票は本入試案内書に綴じ込まれている「博士社会人特別選抜」用を使用すること.
(2) 中国の大学を卒業した場合は，上記以外に「教育部学位与研究生教育発展中心（CDGDC）」が発行する「学位証明認定書」（原本）も併せて提出すること.
(3) 「研究計画書」では，博士後期課程における研究計画を「どのような研究方法で，何をどこまで明らかにしようとするのか」について，A4 用紙を用い 2,000 字程度で書くこと．特に書式は定めないが，氏名を明記の上，以下の項目に分け具体的に記すこと．それぞれ，500 字，1,000 字，500 字程度（英語の場合，A4 用紙で，それぞれ半ページ，1 ページ，半ページ程度）が目安である.
・　研究目的（研究の背景および国内外の研究状況等を含む）
・　研究内容（年次計画を含む）
・　研究の特色・独創的な点
(4) 博士後期課程において行いたい研究内容については，出願前に指導を希望する教員と相談すること．ただし，事前相談ができなかった場合でも出願を妨げるものではない.
(5) 志望調査票サンプルとともに提出書類チェックシートがあるので，必要提出書類がそろっているかを確認すること.

［6］入学試験受験者心得

1．試験日時

この入試案内書に記載の「試験日程」を参照すること.

2．試験方法

試験は，事前提出資料およびオンライン口述試験にて実施する.

3．口述試験当日の準備品

(1) 受験票
(2) A4 紙数枚
(3) 筆記用具
(4) オンライン受験のためのカメラ付 PC およびネットワーク
オンライン受験のための接続テストを希望するものに対して，2020 年 8 月 14 日（金）14:00-17:00 に接続テストを実施する.受験票とともに送付される URL へ接続すること.

4．試験時の留意事項

(1) 口述試験中に PC 前から離れることを許さない.
(2) 口述試験中の用便は原則として許さない.
(3) 口述試験中，参考書やメモ等の参照やウェブ検索等は許さない.
(4) 口述試験の内容については，試験合否が公表されるまでは第 3 者に伝えてはならない．伝えた場合は不正行為とみなす.
(5) 口述試験中の PC 音声および画像を記録してはならない.

東京大学大学院　新領域創成科学研究科

先端エネルギー工学専攻，複雑理工学専攻

2021 年度修士課程・博士後期課程

核融合研究教育プログラム案内書

Guide to Nuclear Fusion Research Education Program

問合せ先

先端エネルギー工学専攻入試委員/複雑理工学専攻入試委員

電話 04-7136-4030/04-7136-3928

E-mail:ae-nyushi@apsl.k.u-tokyo.ac.jp/t_imamura@edu.k.u-tokyo.ac.jp

プログラムホームページ

http://www.k.u-tokyo.ac.jp/fusion-pro/

入試に関する詳細については，下記入試案内書をご覧ください

http://www.k.u-tokyo.ac.jp/fusion-pro/exam.html

志望調査票

志望調査票に記載された内容を，後日，指定された（受験票とともに送付）ウェブ入力フォームに入力すること．出願時に志望調査票を提出する必要はない．

修　士

2021 年度入試

修士課程

志望調査票（提出不要）

志願者は，下記に記入の上，左の点線で切り取り，入学願書と一緒に必ず提出すること．

東京大学 大学院新領域創成科学研究科 先端エネルギー工学専攻

ふりがな 氏名		受験番号 （記入不要）	
出身大学	大学　　学部 学科　　年　　月卒業／見込		
所属研究室			
住所と電話番号 （連絡先）	〒 電話： （携帯電話が利用可能な場合の電話番号：　　）		

志望する指導教員

配属を希望する指導教員を第 1 希望から第 6 希望まで希望順にアルファベッド大文字で記入のこと．なお，下記に記載のない教員は本年度学生募集を行わない．

※核融合研究教育プログラム（吉田善章，山田弘司，小野靖，小野亮，井通暁，齋藤晴彦，根本孝七，宇佐見俊介，西浦正樹）を希望する者は，アルファベッドを〇印で囲むこと．

第 1 希望	第 2 希望	第 3 希望	第 4 希望	第 5 希望	第 6 希望	記入例 1	記入例 2
						Y	Ⓩ

A 吉田 善章	G 小野 亮	M 齋藤 晴彦	S 永田 真幸
B 山田 弘司	H 井 通暁	N 藤田 和央	T 川勝 康弘
C 小野 靖	I 馬場 旬平	O 郭 東潤	U 坂井 真一郎
D 大崎 博之	J 岡本 光司	P 青木 雄一郎	V 宇佐見 俊介
E 鈴木 宏二郎	K 藤本 博志	Q 根本 孝七	W 西浦 正樹
F 上西 幸司	L 小泉 宏之	R 一瀬 中	

本専攻（プログラム）に入学希望の動機（以下に 200 字程度で記入）

（外国人等特別選考該当者のみ） 特別選考を希望する者は，右の欄に「希望」と記入すること．	特別選考
TOEFL 又は TOEIC スコアシートを提出しようとする者は提出時期について右の欄に〇印を記入すること．	［出願時提出］ ［後日提出］
問題の英訳を希望する者は，右の欄に〇を記入すること．	

出願時の提出書類チェックリスト（修士課程）

☐ 入学願書	
☐ 写真票 A，写真票 B，受験票	
☐ 検定料証明書貼付台紙 （検定料 10,000 円の支払方法は募集要項を参照）	外国人出願者のうち，日本国政府（文部科学省）奨学金留学生は領収証貼付不要（日韓共同理工系学部留学生は除く）．ただし，本学に在学中（研究生を含む）の者以外は，日本国政府（文部科学省）奨学金留学生である証明書を提出すること．
☐ 出身大学の成績証明書	学部（教養課程を含む）の成績を証明するもの
☐ 志望調査票	後日，提出
☐ TOEFL 又は TOEIC スコアシート	間に合わない場合は，試験前日までにでも可

☐ 出身大学の卒業証明書，又は出身大学院の修了証明書	出願時に大学・大学院を卒業・修了している者 本研究科を修了した者は不要．
☐ 学業・職務両立計画書	企業・官公庁・団体等に在職する者で，在職の身分のまま入学を希望する者
☐ 出身大学の卒業見込証明書，又は出身大学院の修了見込証明書	外国人のみ （日本語または英語以外で記載されている場合は和訳又は英訳を添付） 本学学部，大学院を卒業した者（2021 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者）は不要．
☐ 住民票	現に日本国に在住している外国人のみ 現在，本研究科に在籍している場合は不要

博　士

2021 年度入試

博士後期課程

志望調査票（提出不要）

志願者は，下記に記入の上，左の点線で切り取り，入学願書と一緒に必ず提出すること．

東京大学大学院新領域創成科学研究科
先端エネルギー工学専攻

ふりがな 氏名		受験番号 （記入不要）	
出身大学院	大学院　　研究科 専攻　　年　　月修了／見込		
所属研究室			
連　絡　先			
住所と電話番号	〒 電話： （携帯電話が利用可能な場合の電話番号：　　）		
志望する 指導教員			
核融合研究教育 プログラム	希望（　する　・　しない　） ※どちらかに○印を記入すること		

本専攻（プログラム）に入学希望の動機（以下に 200 字程度で記入）

（外国人等特別選考該当者のみ） 特別選考を希望する者は，右の欄に「希望」と記入すること．	特別選考を［　　］
TOEFL 又は TOEIC スコアシートを提出しようとする者は提出時期について右の欄に○印を記入すること．	［出願時提出］ ［後日提出］
問題の英訳を希望する者は，右の欄に○を記入すること．	

出願時の提出書類チェックリスト（博士後期課程）

☐ 入学願書	
☐ 写真票 A，写真票 B，受験票	
☐ 検定料証明書貼付台紙 （検定料 10,000 円の支払方法は募集要項を参照）	ただし，下記の者については領収証貼付不要 ① 本学において 2021 年 3 月までに修士の学位を得る見込みの者 ② 外国人出願者のうち，日本国政府（文部科学省）奨学金留学生．ただし，本学に在学中（研究生を含む）の者以外は，日本国政府（文部科学省）奨学金留学生である証明書を提出すること．
☐ 出身大学，大学院の成績証明書	学部（教養課程を含む）および修士課程（博士前期課程）の成績を証明するもの 本研究科修士課程を修了・修了見込の者は不要
☐ 志望調査票	後日，提出
☐ TOEFL 又は TOEIC スコアシート	間に合わない場合は，試験前日までにでも可
☐ 研究計画書	本入試案内書指定によるもの

☐ 出身大学院の修了証明書	出願時に大学院を修了している者 本研究科修士課程修了者は不要
☐ 学業・職務両立計画書	企業・官公庁・団体等に在職する者で，在職の身分のまま入学を希望する者
☐ 出身大学の卒業証明書，および出身大学院の修了見込証明書	外国人のみ （日本語または英語以外で記載されている場合は和訳又は英訳を添付） 本学修士課程を 2021 年 3 月までに修了見込みの者は不要．
☐ 住民票	現に日本国に在住している外国人のみ 現在，本研究科に在籍している場合は不要

博　士 社会人等特別選抜

2021 年度入試

博士社会人特別選抜

志望調査票（提出不要）

志願者は，下記に記入の上，左の点線で切り取り，入学願書と一緒に必ず提出すること．

東京大学大学院新領域創成科学研究科

先端エネルギー工学専攻

ふりがな 氏名		受験番号 （記入不要）	
出身大学 （大学院）	大学院　　研究科　　専攻 （大学）　　（学部）　　（学科）		
連　　絡　　先			
住所と電話番号	〒 電話： （携帯電話が利用可能な場合の電話番号：　　）		
志望する 指導教員	※核融合研究教育プログラムを希望（する・しない）．どちらかに○印を記入すること		

本専攻（プログラム）に入学希望の動機（以下に 200 字程度で記入）

TOEFL 又は TOEIC スコアシートを提出しようとする者は提出時期について右の欄に○印を記入すること．	［出願時提出］ ［後日提出］

出願時の提出書類チェックリスト（博士後期課程社会人等特別選抜）

☐ 入学願書	
☐ 写真票 A，写真票 B，受験票	
☐ 検定料証明書貼付台紙 （検定料 10,000 円の支払方法は募集要項を参照）	
☐ 出身大学，大学院の成績証明書	学部（教養課程を含む）および修士課程（博士前期課程）の成績を証明するもの 本研究科修士課程を修了・修了見込の者は不要
☐ 出身大学の卒業証明書	募集要項に記載の「２．出願資格」の⑥から⑧により出願しようとする者のみ
☐ 出身大学院の修了証明書	ただし，募集要項に記載の「２．出願資格」の⑥から⑧により出願しようとする者，本研究科修士課程を修了した者は不要.
☐ 志望調査票	後日，提出
☐ TOEFL 又は TOEIC スコアシート	間に合わない場合は，試験前日までにでも可
☐ 修士論文（又はこれに代わるもの）と論文要旨　各２部	
☐ 研究計画書	本入試案内書で指定のもの

☐ 学業・職務両立計画書	企業・官公庁・団体等に在職する者で，在職の身分のまま入学を希望する者
☐ 住民票	現に日本国に在住している外国人のみ 現在，本研究科に在籍している場合は不要